

令和 7 年度 外国人留学生入試（Ⅱ期）問題用紙（小論文）

家政学部 児童学科 児童教育専攻

「超一流になるためには、1 万時間の練習が必要である」という主張がある。この 1 万時間は、小学校で過ごす 6 年間の時間に近いものがある。日本の小学校で過ごす時間の中には、清掃時間や挨拶運動の時間など、基礎学力を問うテストの結果とは結びつきにくい学びも存在し、すぐに役立つことを実感できない時間がある。このように、「すぐに役立つことを実感できない」経験を学校教育でおこなう意義について、あなたの考えを 800 字以上 1000 字以内で書いてください。

（以下の余白は下書きに使用して構いません。）